

teNet

第4回 ワークショップ 品質改善へつながるノウハウの伝え方

主催: 東部静岡技術者ネットワーク研究会 (teNet)
<http://www2.ncc.u-tokai.ac.jp/se-lab/teNet/>



日時: 2007年2月28日(水)
10:00 ~ 17:45 終了後、懇親会を開催予定
場所: めまづ産業振興プラザ 会議室A
<http://www.numazu-plaza.net/>
tel: 055-964-1581

ワークショップご案内

品質改善、生産性向上を目指し、再利用、保守、バグ見積もり等、我々は様々な情報を残しています。特に、ノウハウをいかに伝達させるかということに着目し、情報の残し方、利用方法について teNet 定例会で議論を進めてきました。今回のワークショップでは、品質改善へつながるノウハウの伝え方をテーマに討論を行う予定です。

今回は、前回大好評であった東海大学 山浦恒央 助教授を再びお招きし、午前に講演、午後、グループ討論を行います。また、新しい試みとして、teNet メンバーによる事例紹介を行います。

山浦助教授は、テストの第一人者であり、テストのバイブルと言われているバイザー著「ソフトウェアテスト技法—自動化、品質保証、そしてバグの未然防止のために」をはじめ、日経 BP 社から、「実践的プログラムテスト入門—ソフトウェアのブラックボックステスト」、「ピープルウェア - ヤル気こそプロジェクト成功の鍵」、「デスクマーチ ソフトウェア開発プロジェクトはなぜ混乱するのか」、「初めて学ぶソフトウェアメトリクス~プロジェクト見積もりのためのデータの導き方」等、話題の本を多数、翻訳・執筆されています。

プログラム

- 10:00~10:10 挨拶
- 10:10~11:40 講演
講演者: 山浦 恒央 博士
東海大学 情報理工学部 助教授
- 11:40~12:00 質疑
- 12:00~13:00 昼食
- 13:00~14:00 teNet 事例紹介
- 14:00~16:00 グループ討論
- 16:00~16:30 発表準備
- 16:30~17:30 発表
- 17:30~17:45 総評

参加費:無料

※懇親会は実費 (3千円程度)

参加予定人数

40人

連絡先

東海大学産学連絡協議会(IULA)
Tel: 055-968-1218,
Fax: 055-968-1155
E-mail:iula@wing.ncc.u-tokai.ac.jp

※ teNet の活動は、
東海大学産学連絡協議会(IULA)
の支援を受けています。

teNet ご紹介

teNet は、静岡県東部地区の所在地を持つ大学、企業の技術者ネットワークです。産学協同で、毎月1回定例会を開催し、ソフトウェア技術を中心に、各企業が抱える共通の問題を話し合い、解決策を研究しています。

2005年度は教育をテーマに、2回のワークショップを企画しました。1回目は、IPA/SEC 組込みソフトウェア開発プロセス部会主査、東洋大学経済学部講師 野中誠先生に「ソフトウェア技術者に求められる『品質観』と『組織観』: PSP (Personal Software Process) を通じて」に関してご講演いただいた。2回目は、IPA/SEC 組込みソフトウェアスキル標準領域幹事・東海大学情報理工学部ソフトウェア開発工学科教授 大原茂之先生に、ETSS(組込みスキル標準)についてご講演いただきました。

2006年度は品質をテーマに、第3回ワークショップでは、今回と同じ山浦恒夫先生に「テストほど知的で、創造的な仕事はない!」についてご講演いただきました。